

第3回定例会 一般質問

14人の議員が市政を問う



印出 慎也 議員



古河市子育て拠点施設西側敷地について

問 当該地は平成23年に日本赤十字社から病院新築の際に取得し、現状では約13年間除草管理を行うだけの未利用地である。

①これまでの経過を伺う。②売却した場合の固定資産税の金額を伺う。その税収がないことは機会損失と考えるが、市の見解を伺う。③これまでどのように有効活用していたか。また利用が決定するまでの間、貸し付け

※FM…ファシリティマネジメント（公共施設等の総合的な管理および活用に関する取り組み）

等により有効活用し、財源を確保すべきと考えるが、市の見解を伺う。④今後の利用計画を伺う。具体的に決定していない場合、早期に売却すべきと考えるが、市の見解を伺う。

答（市長） ④古河警察署の移転等で当該地の利用価値は高まることから、周辺環境の整備と専門部会での検討状況を見極め、子育て拠点施設に限定せず利活用方針を定めていく。

答（財政部長） ②令和6年度分とすると133万8,000円である。これまで民間活力を生かした子育て拠点施設の整備を進めてきたところで、必ずしも損失だと認識していない。③暫定的に貸し付ける考えはなく、利活用方

針の早期決定に注力したい。

答（福祉部長） ①令和元年に公募を行ったが、参加表明する事業者はなく、その後決定した優先交渉事業者からも辞退があった。令和5年度には福祉部門での利活用は困難と考え、FM^(※)会議において再検討する方向となった。③敷地の一部を臨時駐車場として使用した。



古河市子育て拠点施設西側敷地

《その他の質問》

- ・老人福祉センター廃止について
- ・オーバードーズ対策について



小林 登美子 議員



まちづくりについて

問 ①市内企業の雇用状況と応募状況、市民の採用割合、②企業内訓練校について、③市内企業の魅力や、地域貢献策等の発信から新たなまちづくりに結び付けられないか、以上を伺う。

答（産業部長） ①工業会員企業の令和6年3月卒の高等学校卒業採用者数は160人、令和7年3月卒業予定者の就職希望者数

は253人、採用割合は把握していない。②市内には無いが、日野工業高等学園が卒業後に古河工場へ配属希望できるため、市内中学生へ入学案内をしている。③市公式YouTubeで企業PR動画の配信や、小学生向けの工場見学の実施など企業の魅力を発信している。地域貢献策等については、市の広報等で周知し、まちづくりにつなげている。

古河市の台風等への防災対策について

問 ①地域防災訓練や図上訓練等の活動について、②水害時の避難で力を入れている点、③市内企業との災害協定の状況、④今後、災害協定等が予定されているものはあるか、以上を伺う。

答（総務部長兼危機管理監） ①6月30日に水害時における自家用車等による避難訓練、8月7日に警察など関係者も含めて台風被害を想定した図上訓練を行い、有事への対応能力の向上を図った。②車での避難に対し早めの避難行動開始の啓発と、マイ・タイムライン作成の普及を進めている。③車中避難先確保のため、日野自動車株式会社と協定の調整をしている。④茨城県行政書士会などさまざまな分野での新規協定締結を進める。



8月7日に行われた図上訓練の様子